

CONTENTS

- 1 図書館に愛はあるか。あるいは、秘密
総合政策学部教授：松戸武彦
- 2 アメリカでの在外研究の経験から
—法情報の収集について— 法学部助教授：岡田悦典
- 3 資料紹介：ブラウジングコーナーの雑誌を
入れ替えました 図書選定委員：古川真希
- 4 図書館研修生生活動報告 —広報活動編—
図書館研修生のみなさん&閲覧・参考係：日高由紀子
- 6 図書館研修生おすすめの本
2006年度図書館研修生募集のお知らせ
- 7 学外からの新しい接続サービス開始のお知らせ
—SSL-VPN サービス— 電子情報係：石田 信
- 8 春学期図書館利用講習会開催のお知らせ
- 9 必見！新入生のための図書館講座（入門編）
閲覧・参考係：岩田真美
- 10 2006年4月からの
図書館サービスインフォメーション
- 12 ライブラリーツアーのお知らせ
南山大学図書館新入生歓迎企画展のお知らせ
編集後記

図書館に愛はあるか。あるいは、秘密

松戸 武彦

まず、告白する。私は妻と図書館に行ったことはあまりない。少なくとも結婚する前に連れ立って図書館に行った記憶がない。しかし、まだ紅顔の美少年だった予備校生の時、好きだった女の子と一緒に行った記憶は鮮やかに残っている。

さすがにそのころはもう、インクを使って書く学生はほとんどいなかったので、「ノートとインクの匂い」はしなかったが、横の席でページをめくる彼女の指先と揺れるまつげは今なお、記憶の中の宝物である。

いま、デートをするために図書館に異性を誘う青年達はいるのだろうか。図書館はそもそも静謐を絶対とする施設だから隣にいてもおしゃべりができるわけではない。できるのは書物との対話である。一心不乱に読書する僕の誠実な姿を彼女に見せたいという溢れんばかりの思いでいっぱいだった。今時の「若者」の言葉では「テンパッテ」いたのだ。でも現実是一心不乱に読書する彼女を横からチラチラ盗み見していたにすぎなかった。

彼女は書物に没頭し、僕はほつれ毛に胸を熱くし、彼女は東大に進学し、僕は阪大にしかいけなかった。

僕たちは団塊の世代のしっぽでもあり、少し下と言ってもよい年代である。高校の同級生に山下達郎がいると言えば歳がわかると思う。だから僕たちの、いわゆる青春時代はかぐや姫の『神田川』（1973）やチュールップの『青春の影』（1974）に彩られている。「君の心へとつづく長い一本道は」という財津和夫の高い声が響くだけで僕の胸は高鳴るのだ。

そんなこんなで、僕は通販の、懐かしのポップス系のCDやDVDを先日衝動的に買ってしまったのだ。とくにDVDは昭和の映像付きのもので、歌は僕のころ

の奥に曇り込まれていた風景を突然立ち上らせ、苦い思いも甘い思いもない交ぜになって迫ってきた。僕は不覚にも深夜誰もいない部屋で泣いた。

そして、映像は、高度成長期直前から、高度成長期へとつづく、大きなトピックスとともに人々の日常的なちょっとした仕草も確実に捉えていた。新宿の歩行者天国を歩く親子づれは、今の親子づれと少し違っていた。公園で肩を寄せ合うカップルも思いつめ過ぎているようにみえた。また、車が行き交う道路を果敢に横切る男性の映像は、現在の北京の交通事情を彷彿とさせるものであった。みんな一生懸命生きていたのだ。

ここで、話はがらりと変わるが、私の専門は社会学である。この学問の真骨頂は日常性への固執だと私は密かに確信している。その意味で人々の日常を記録した映像は何にもまして貴重な資料である。瀬戸図書館の映像ライブラリーはその点で私にとっては充実したものである。特にアジア系の映画はストーリーそのものと同時に人々の日常が直接伝わるので貴重である。学生諸君が『冬のソナタ』*1)を真剣に見ているのを見ると、「ああ、勉強しているな」と僕は思ってしまうのだ。

だから、いつか僕も妻と一緒に図書館で、一つの線から二つに分かれたレシーバーで『恋におちて』*2)や『初恋のきた道』*3)を見たいと思っている。

(Takehiko MATSUDO：総合政策学部教授)

南山大学図書館での請求番号

* 1) D/770L/230/v.1 D/770L/230/v.2

* 2) D/770L/421

* 3) 770/1304 D/770L/216

アメリカでの在外研究の経験から

— 法情報の収集について — 岡田 悦典

カリフォルニア大学バークレー校にて在外研究を始めて5ヶ月が経ちました。私は、ロースクールの授業などに参加しつつ、図書館でも資料を収集しています。バークレー校にはメインの図書館の他に、たくさんの図書館があります。私の場合は、主にロースクールの図書館を利用しています。日本の資料は、東アジア図書館というところでも収集できます。今では、日本から簡単に洋書を手に入れるようになりました。ですので、日本ではあまり手には入れることができない資料も、できるだけ収集してみたいと思っています。



写真1 ロースクールライブラリーにて

間開館している図書館で、ノートパソコンを片手に勉強しているたくさんの学生を見かけます。

アメリカでは、法律専門の新聞があります。サンフランシスコの近辺では、『The Daily Journal』*¹⁾と『The Recorder』*²⁾という新聞があります。『The Recorder』には、地元の裁判所の開廷予定が掲載されていたり、別冊にはサンフランシスコの連邦控訴裁判所の最近の判決要旨が掲載されたりしています。法律記事ばかりですので、法廷傍聴を計画したり、こちらの状況を把握するには、とても便利です。アメリカでは、街頭のボックスにお金を入れて新聞を買うことができます。当初、法律新聞をなかなか見つけることができませんでした。が、たまたま、ロースクールの校舎前のボックス群から『The Recorder』を発見して、早速、購入してみました。でも、この2紙は、ロースクールの図書館のカウンターの後ろにいつも置いてあります。もちろんただですので、ときどき、こちらに目を通したりしています。



写真2 アメリカの法律新聞

ちなみに日本には、駅の売店で購入できるような法律新聞を見かけることはありません。新聞でも社会欄で少し取り扱うことがあるくらいです。アメリカでは、テレビでも Court TV という法律専門のチャンネルがあり、アメリカ人と法律の世界との距離の短さを実感します。しかし、これらの新聞を一般の人々があまり購読しているわけではないようです。それでも商売が成り立っているのですから、おそらく多くは、法律家が購読しているのでしょう。アメリカでは日本と比べ物にならないほどたくさんの弁護士がいることも、改めて実感させられます。

* 1) The Los Angeles Daily Journal * 2) The Recorder (San Francisco)

(Yoshinori OKADA : 法学部助教授)

このページに記載されている写真の複写、転載は禁じられています。

資料紹介

ブラウジングコーナーの雑誌を入れ替えました

入館ゲートを通ったすぐ右手にブラウジングコーナーという場所があります。ブラウジングとは、「browse：ざっと目を通す、拾い読みをする」という単語が語源です。この語源のとおり、誰にでも気軽に利用できる場所を提供しようという目的で、このコーナーには話題の新刊や文学賞受賞作品、ベストセラー作品などの軽めの読み物（BROW）や、各種ガイド（BROWG）、一般雑誌（BROWZ）などが置かれています。

図書館では3年ごとに、ブラウジングコーナーに配架されている雑誌タイトルの見直しを行っており、2005年はその見直しの年にあたりました。そこで2006年から新しくブラウジングコーナーに並ぶことになった雑誌を紹介します。

雑誌名	【ジャンル】	配架館
日経パソコン	【パソコン誌】	名古屋（瀬戸では雑誌コーナーに配架）
日経エンタテインメント！	【芸能情報誌】	名古屋（瀬戸では以前から配架）
オレンジページ	【生活情報誌】	名古屋
BE-PAL（ビーパル）	【アウトドア誌】	名古屋
Psiko	【心理学誌】	名古屋
CanCam（キャンキャン）	【女性ファッション誌】	名古屋
Roadshow（ロードショー）	【映画情報誌】	名古屋・瀬戸
旅の手帖	【旅行・レジャー誌】	名古屋・瀬戸
季節限定ぴあ 東海版	【タウン誌】	名古屋・瀬戸
NAVI（月刊ナビ）	【自動車・オートバイ誌】	瀬戸（名古屋では以前から配架）
きょうの料理	【生活情報誌】	瀬戸（名古屋では以前から配架）

他に以前から入っている雑誌も以下に紹介します。図書館で長時間勉強して疲れたときの気分転換や、授業の空き時間などに気軽に利用してください。

雑誌名	配架館
INTERNET magazine（インターネットマガジン）	名古屋
PC mode（ピーシーモード）	瀬戸
Men's Non-no（メンズノンノ）	名古屋・瀬戸
Non-no（ノンノ）	名古屋・瀬戸
東海ウォーカー	名古屋・瀬戸
東海ウォーカー（臨時増刊）	名古屋・瀬戸
ぴあ 中部版	名古屋・瀬戸
ドライブぴあ 東海版	名古屋・瀬戸
ぴあMAP 東海版	名古屋・瀬戸
MUSIC MAGAZINE（ミュージック・マガジン）	名古屋・瀬戸
ROKIN' ON JAPAN（ロッキング・オン・ジャパン）	名古屋・瀬戸
Number（ナンバー）	名古屋・瀬戸
Mono（モノ・マガジン）	名古屋
演劇ぶっく	名古屋
ダ・ヴィンチ	名古屋・瀬戸

※ブラウジングコーナーの雑誌は貸し出しができません。図書館内でご利用ください。

（Masaki FURUKAWA：図書選定委員 古川 真希）



図書館研修生生活動報告

広報活動編

図書館研修生制度は司書課程・学校図書館司書教諭課程の受講生を対象に、自由な時間に自主的な活動として図書館業務を体験してもらうことにより、自主学習の場を広げると共に将来において地域や国際社会に貢献する意義を学んでもらいたいという目的で設けられました。名古屋図書館では2002年度秋学期以降、多くの図書館研修生がさまざまな図書館業務を体験して、2005年度はレファレンス・カウンター業務、学生用資料の選定業務、図書の整理業務、図書館の広報活動業務などに11名の参加がありました。

図書館では広報活動の一環として、春と秋の図書館企画展開催や図書館入口横の掲示物作成、図書館報の企画・編集等の作業を行っています。ここでは、2005年度広報活動に参加し掲示物作成を担当してくれた5名の研修生にスポットを当ててみたいと思います。

今まで何度も目にしてきた図書館の掲示物を自分達で企画・作成・掲出してみようと思ったか、広報活動に参加した図書館研修生に感想を聞いてみました！

図書館研修生として活動したいと思った動機は？

- ・ 図書館の仕事を実際に体験して「司書」という仕事を身近に肌で知ろうと思ったから。
- ・ 大学図書館の裏側を知ったり、実際に働いている職員の方々とお話する機会は今しかないと思ったから。

なぜ、広報活動を選びましたか。

- ・ 工作したり、デザインしたり、キャッチコピーを考えたりすることが好きだから。また、自分が頑張った成果が形となって残るから。
- ・ 近所の図書館などの特別展や本の紹介コーナーが好きでよく見ていて、やってみたいと思ったから。

実際に掲示物を作成してみた感想は？

- ・ 回数を重ねるごとに手際がよくなり、内容も充実して満足いくものができました。
- ・ 一番初めの原案を出す作業が難しかったですが、決まってしまう後はとても楽しかったです。
- ・ 凝ったものを作ろうと張り切った分すごく時間がかかってしまいましたが、出来上がった時は達成感がありました。

図書館研修生として図書館業務を体験してみた感想は？

- ・ 授業ではわからない実際の図書館を少し知ることができた。
- ・ 図書館を宣伝するものを作ることで、図書館をもっと知りたいと思いました。
- ・ 最初は自分にできるのかな…と心配していましたが、業務をまっとうできたわけではないかもしれませんが、「成せば成る」というか「やればできる」というか、実際にやってみると私なりの業務をさせていただけたのではないかと感じています。

活動してみて、図書館の見方は変わりましたか。

- ・ 図書館に行っても自分の必要な資料しか求めず、あまり広く見ていませんでした。図書館側からはいつも様々な情報を発信し続けていることがわかり、受け取る側としての意識が変わりました。
- ・ 入ったことがなかった書庫に入ったりすることで、今まで自習でしか使っていなかった図書館の利用の幅が広がりました。
- ・ 想像以上にたくさんの仕事があり、私たちが見ている図書館というのはほんの一部なんだなと思いました。

司書課程受講生の後輩へのメッセージ

- ・ 授業でよくわからなかったことも研修をしてみてわかった、ということが多くあったので、図書館研修生はおすすめです。
- ・ 掲示板は図書館の顔です。前を通る人々が誰しも振り返って見るくらい、素敵な掲示板を作って図書館のことを皆に伝えてあげてください。
- ・ めったにないチャンスなので、ぜひ研修生を体験してみてください。
- ・ 実際に図書館の仕事を手伝ってみると見方が変わるし、楽しいと思うので頑張ってください。
- ・ 司書課程のための科目は数も多いし大変そうに見えますが、とてもためになる科目であると私は実感しています。また、図書館研修生としての業務も、充実していて楽しいものでした。ぜひ挑戦してみてください。お互い頑張っていきましょう!



掲示物作成の様子



図書館研修生が作成した親しみの持てるかわいらしい掲示に、学生のみなさんをはじめ利用者の評判は上々です。

図書館研修生制度は司書を目指す学生にとって実際の図書館業務を体験できる貴重な機会です。図書館研修生として活動した学生は非常に充実した時間を過ごしており、継続してさまざまな業務を体験している図書館研修生もいます。しかし、図書館研修生制度自体を知らない、あるいは授業や部活動で忙しく時間の都合をつけることが難しい受講生が大多数で、司書課程・学校図書館司書教諭課程受講生全体からすると参加人数はまだまだ少数です。

図書館の中でどのような業務が行われているかが利用者のみなさんには分かりづらく、図書館研修生の活動が具体的にどのように行われているのかもなかなか伝わりにくいようですが、掲示物を作成し張り出すことで図書館研修生が活躍する姿を利用者のみなさんに見てもらうことができました。今回紹介した広報活動だけではなく、図書館研修生の活動は多岐にわたっていますので、興味のある司書課程・学校図書館司書教諭課程受講生はぜひ図書館研修生として図書館業務を体験してみてください。

(図書館研修生のみなさん & Yukiko HIDAKA : 閲覧・参考係 日高 由紀子)



図書館研修生 おすすめの本

好評連載企画「学部長おすすめの本」、今回は残念ながらお休みです。その代わりに、図書館研修生おすすめの本を紹介します。

岩波世界の美術 新古典主義 (デーヴィッド・アーウィン著 鈴木杜幾子訳 岩波書店)

[請求番号：702K/1241/v.0-3/A (名古屋図書館) 702L/1241/v.0-3 (瀬戸図書館)]

ナポレオンの好みの様式であった新古典主義は、フランスやイタリアを中心に、1750年代から1830年代の80年のあいだ栄えたものです。政治的にも文化的にも激動期であった時代のことでした。この本では、新古典主義の美術作品を、フランス革命など、その時代の歴史背景とともに、カラーでたくさん紹介しています。古典古代の影響を強く受けているこの様式は、現在ではあまり親しまれてはいませんが、描かれた数々の作品はとても魅力的であり、見ているだけでも面白いものばかりです。美術に興味のある人だけでなく、ヨーロッパの古代の歴史や文化、そして、建築に関心のある人にとっても楽しむことのできる一冊でしょう。また、『岩波世界の美術』はシリーズで24冊も刊行されているので、他のものとあわせて読んでみるとよりいっそう理解が深まるかもしれません。

世界の民話 3 (北欧) (小沢俊夫編 榎田照男訳 ぎょうせい)

[請求番号：388K/241-1/v.3 (名古屋図書館) 388L/241/v.3 (瀬戸図書館)]

私のおすすめの本は、『世界の民話』シリーズの中の、特に3巻の北欧編です。文化の特徴が分かりやすくあらわれる世界の昔話などが好きなので、この本を選びました。この『世界の民話3』(北欧)ではフィンランド、スウェーデン、デンマーク、ノルウェーの民話を取り上げていて、それぞれの地域の短い民話がいくつも載せられています。特にこの北欧編には、魔法使いやトロール、巨人、小人などの私達のよく知っている登場人物が出てきます。中には童話として読んだことのあるものもあるし、面白いものもあれば、教訓となるような意味の深いものもあります。また、違う地域に類似の話を見つけることができることもこの本の面白い点です。短編集の形を取っていてとても読みやすいので、ぜひ読んでみてください。

2006年度 図書館研修生募集のお知らせ

募集期間：4月1日～4月28日

活動内容

- ①レファレンス・カウンター
- ②返本作業
- ③ライブラリーツアー業務
- ④学生用資料の選定業務
- ⑤図書の整理業務
- ⑥企画展・広報活動

- ・活動期間は半期でも通年でもOK!
- ・秋学期にも募集します

※司書課程・学校図書館司書教諭課程を1学期間以上受講していることが条件です。

これらの中から希望する業務を選択(各業務とも定員があります)

詳しくは、名古屋図書館のレファレンス・カウンターにてお尋ねください。

AXIA 利用者 向け！

学外からの新しい接続サービス開始のお知らせ

【SSL-VPNサービス】

これまで学外から電子ジャーナル・データベースを利用するためにはダイヤルアップ接続をする必要がありましたが、昨年12月1日から始まったSSL-VPNサービスを利用することで、より簡単により安全に電子ジャーナル・データベースを利用することができるようになりました。

SSL-VPN サービス とは…

SSL-VPNとは、例えば自宅のパソコンとAXIA（学内サーバー）のインターネット上に、仮想プライベートネットワーク（VPN）を作り、Internet Explorer や Netscape、Firefox など Web ブラウザに搭載された通信暗号化機能（SSL）を利用し、インターネットのセキュリティを確保することで、簡単かつ安全にAXIAへのアクセスをおこなうことができる通信サービスです。

SSL-VPN サービスを 利用すると…

SSL-VPNサービスを利用すると、AXIA（学内ネットワーク）へ直接ダイヤルアップ接続をせずに、個人が契約しているプロバイダを経由してAXIAへアクセスすることができるようになります。

SSL-VPN サービスで利用できる電子ジャーナル・データベース一覧（2006年3月現在）

全 分 野：Academic Search Elite (EBSCOhost) ; ulrichsweb.com ; JapanKnowledge ; ProQuest
Academic Research Library (ProQuest) ; Source OECD

新 聞：Financial Times (ProQuest) ; New York Times (ProQuest) ; Sunday Times (ProQuest) ;
Times of London (ProQuest)

人文科学：MLA International Bibliography (EBSCOhost) ; Oxford English Dictionary Online

社会科学：EconLit (EBSCOhost) ; eol DB タワーサービス(有価証券報告書)

自然科学：MathSciNet

※2006年4月以降、新たな電子ジャーナル・データベースが加わる予定です。詳細は図書館 Web ページでご確認ください。

【SSL-VPN サービスへの URL アドレス】

<https://ngate.nanzan-u.ac.jp>

ログイン方法

- 1、上記 URL を直接入力、または南山大学 Web ページにある学内専用 [SSL-VPN サービス] をクリック。
- 2、表示されたログイン画面ページの以下の項目を入力して [Login] ボタンをクリック。

User Name (1行目)…AXIA アカウント名

Password (2行目)…AXIA アカウントに対するパスワード

CAPTCHA (3行目)…入力欄左にある絵と同じ文字列

注意：3行目の文字列はアクセスするたびに変化します。

3行目の文字は、2とZ、5とSなど見分けにくい

文字がありますので注意して入力してください。

※ログイン方法についての詳しい説明は下記の Web ページをご覧ください。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/JHP/EXTER/oshirase/sslvpn.html>

※SSL-VPN サービスでの電子ジャーナル・データベースに関するお問い合わせ先

図書館 電子情報係 (内線661,260 lib-dj@nanzan-u.ac.jp)

【ログイン画面】

(Makoto ISHIDA : 電子情報係 石田 信)

2006年度 春学期図書館利用講習会 開催のお知らせ

《名古屋図書館・瀬戸図書館共通》

春です。何かにチャレンジしようと思っているなら図書館を活用してみませんか？

調査・研究・学習・趣味などいろいろな目的であなたが必要とする情報は、探し方を知っていると、驚くほど簡単に見つけることができます。今学期の図書館では、あなたの「知りたい！」に一層応える講習会を開催します。卒論執筆に役立つ資料集めのコツ満載です！

New! **卒論執筆のための資料検索講習会** 対象：4年生（2・3年生も参加できます）

開催期間：5月8日（月）～7月14日（金）（平日のみ）*先着順

所要時間：60分

日時指定です。詳しい日程は、図書館内の掲示や図書館 Web ページでお知らせします。

名古屋図書館と瀬戸図書館では開催日程が異なります。

内 容：データベースの使い方から求める文献の入手方法、更に参考文献の見方や書き方のコツも含め、論文作成に役立つ内容をお届けします。日本語の論文や雑誌記事をキーワードから探せるデータベース（「MAGAZINEPLUS」、「CiNii」）や求める資料をどこで入手できるかがわかる「Webcat Plus」。これらのデータベースを中心に実習を行います。自分の研究テーマに関連する文献を見つけて、質の高い論文の完成を目指しましょう！

個人・グループ向け講習会 対象：学部生・院生

開催期間：4月17日（月）～7月14日（金）（平日のみ）*先着順

所要時間：60分

上記の講習会開催期間中はいつでも、受講日時や内容の相談を受け付けています。

（受講希望日の前日までにお申し込みください。都合により希望の日時にお応えできない場合もあります。）

※個人・グループ向け講習会の内容はご要望に応じて臨機応変に対応します。

企業情報、法律判例、海外雑誌記事論文、新聞記事検索など何でもお申し出ください。

例) 「あの業界の〇△会社の情報を知りたい！」

「法律・判例を探るとき使えるデータベースは？」

「海外の論文を探せる ProQuest・EBSCOhost の使い方」

「最近話題のあのニュース、詳しく書かれた記事を読みたい！」

（卒論執筆のための資料検索講習会を日程の関係で受講できない方もこちらで相談に応じます。）

代表的なデータベースについては、図書館 Web ページの講習会ページで紹介しています。ぜひチェックしてみてくださいね。

ゼミ・授業単位の講習会

開催期間：4月17日（月）～7月14日（金）（平日のみ）*先着順

所要時間：90分

従来通り初級・中級向けを開催します。詳細は図書館 Web ページにてご確認ください。

人数・内容・時間など相談に応じます。

各講習会の申込場所・方法は下記の通りです。

※詳細については申込時に図書館レファレンス・カウンターへお尋ねください。

申込場所	受講を希望するキャンパスの図書館レファレンス・カウンター	
申込方法	レファレンス・カウンターへ申込書を提出してください。	
問合せ先	個人	各キャンパスの図書館レファレンス・カウンター
	ゼミ	名古屋図書館 閲覧・参考係（内線 262：illref@ic.nanzan-u.ac.jp）
	授業	瀬戸図書館 教育研究支援係（内線 4511：s-lib@nanzan-u.ac.jp）

■ 必見!! 新入生のための図書館講座

入門編

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。このコーナーでは、学生生活の中で必ず利用することになる“図書館”の利用に関して、新入生の皆さんにこれだけは知っておいていただきたいという事柄をピックアップしてご紹介したいと思います。

● 図書館ってどうやって利用するの？

南山大学の学生の方であれば、利用のための特別な手続きは必要ありません。開館中であればいつでも自由にご利用いただけます。館内では書棚に並んでいる資料を自由に手にとって読んでいただくことが出来ますし^{注1)}、授業の予習・復習のための学習スペースとしてもご利用いただけます。もちろん、試験勉強をする場としてもご利用いただけます。

注1) 名古屋図書館の書庫をご利用いただく場合には学生証が必要です。

● 自分の読みたい資料が探せない…

南山大学図書館の資料は、蔵書検索システム『NeoCILIUS Knowledge OPAC』^{注2)}で探すことができます。OPACは、名古屋図書館や瀬戸図書館の資料だけでなく、名古屋キャンパスにある各研究所・地域研究センターの図書室や南山短期大学図書館の資料も検索できます。また、他キャンパスや南山短期大学の資料については、OPACの画面から取り寄せの指示をすることも可能です。^{注3)、注4)}

注2) インターネットに接続したPCであればどこからでも検索できます！
入口は図書館 Web ページから→<http://www.nanzan-u.ac.jp/TOSHOKAN/>

注3) 取り寄せをする場合にはIDとパスワードが必要です。IDは学生番号、
パスワードは初期パスワード(生年月日)を半角英数字で入力してください。

(例) ID: 2006HJ***、パスワード: 1987/4/1 (1987年4月1日生まれの場合)

注4) 名古屋キャンパスの各研究所・地域研究センターの資料を瀬戸キャンパスへ取り寄せる場合は、レファレンス・カウンターへご相談ください。

初期パスワードはなるべく早く変更してくださいね。

● 資料を借りる場合の手続きは？

書棚から借りたい資料を取り出し、必ず『**学生証**』を添えて貸出・返却カウンターまでお持ちください。大学内の窓口では、様々な場面で学生証が必要となります。学生証は必ず携帯するようにしましょう。

● 資料を返却する場合の手続きは？

返却資料を持って貸出・返却カウンターまでお越しください。学生証は必要ありません。郵送による返却も受け付けています。^{注5)}

注5) ゆうパックや宅配便など手元に控えの残る方法で、元払いでお送りください。(消印の日付を返却日として取り扱います。)

重要!

● 返却期限日までに資料を返さなかったら…?

南山大学では、資料を返却期限日までに返却しなかった場合『**延滞料**』を徴収しています。延滞料は**1日1冊につき100円**です。(ただし、休館日はカウントしません。)

5冊の資料を2日延滞すると延滞料は1,000円になってしまいます。返却期限をきちんと守りさえすれば延滞料を心配する必要はありません。必ず返却期限を守るようにしましょう。^{注6)}

注6) 延滞となったその日に、大学で配布しているメールアカウント宛に延滞通知が送信されます。

4/1～4/15の期間、名古屋図書館・瀬戸図書館で新入生歓迎企画展『知ってトクする図書館利用法』(P.12参照)を開催しています。この紙面ではご紹介できなかった図書館に関するマル得情報が満載です。今後の学生生活を有意義に過ごせるかどうかは図書館をうまく活用できるかどうかにかかっているといっても過言ではありません。新入生歓迎企画展でさらなる情報をゲットしてください。

(Mami IWATA : 閲覧・参考係 岩田 真美)

Information

2006年4月からの図書館サービス

2006年4月からの名古屋図書館・瀬戸図書館・視聴覚ライブラリーのサービス内容についてお知らせします。

開館時間

授業時間の変更に伴い、
名古屋図書館の開館時間が変わります！

名古屋図書館

授業日・試験日の月曜日～金曜日 (ただし、夏期集中講義期間を除く)	9:00～22:15
上記以外の月曜日～金曜日&土曜日	9:00～20:00

瀬戸図書館

授業日・試験日の月曜日～土曜日 (ただし、夏期集中講義期間を除く)	9:30～21:00
上記以外の月曜日～土曜日	9:30～19:00
授業・試験期間中の日曜日	10:00～17:00

名古屋キャンパスのL棟2階にあります。

視聴覚 ライブラリー

授業日・試験日の月・火・木・金曜日 (ただし、夏期集中講義期間を除く)	9:00～20:00
休館日を除く上記以外	9:00～16:30

■瀬戸図書館では、2005年度から試行的に日曜等臨時開館を実施していますが、2006年度も引き続き授業・試験期間中の日曜日を臨時開館することとなりました。臨時開館日および授業・試験がない日の開館状況は、必ず『図書館カレンダー』または図書館 Web ページの『開館日程』で確認してください。

レファレンス・カウンター取扱時間

レファレンス・カウンターは、図書館の利用法や資料の探し方に関する相談コーナーです。また、学外の資料を利用する場合の窓口でもあります。

名古屋図書館の取扱時間が変更となります。
また、土曜日の取扱時間を拡大します。

名古屋図書館

月曜日～金曜日	9:00～16:45
土曜日	9:00～15:00

■土曜日の11:30～12:30の時間帯はレファレンス・カウンターを閉めさせていただきます。
夏期事務一斉休暇中は取り扱いません。

瀬戸図書館

月曜日～金曜日	9:30～17:20
---------	------------

■土曜日、夏期事務一斉休暇中、その他大学の定める事務休業日は取り扱いません。

貸出条件

2006年4月から貸出条件を変更・拡大します！

学部生 (研修生・科目等履修生・特別聴講生を含む)
別科生 (別科聴講生を含む)

貸出可能な資料	冊数	期間
一般図書 視聴覚資料 (CD など)	15冊	2週間
統計資料 ブラウジングコーナー図書		
指定図書		1週間

- 貸出冊数の上限が10冊から15冊に拡大されます！
- 指定図書の2冊までという上限がなくなります。
- 南山短大から取り寄せた資料の貸出期間は2週間です。

大学院生 (研修生・科目等履修生・特別聴講生を含む)
非常勤講師・研究員・非常勤職員
卒業生で研究職についている方

貸出可能な資料	冊数	期間
一般図書 視聴覚資料 (CD など)	30冊	3ヶ月
統計資料 新聞・雑誌 (製本) ブラウジングコーナー図書		2週間
指定図書		1週間

- 貸出冊数の上限が20冊から30冊に拡大されます！
- 指定図書の2冊までという上限がなくなります。
- 南山短大から取り寄せた資料の貸出期間は2週間です。(卒業生で研究職についている方の南山短大からの取り寄せはできません。)

教職員 (学園内教職員を含む)

貸出可能な資料	冊数	期間
一般図書 視聴覚資料 (CD など)	100冊	6～13ヶ月
統計資料 新聞・雑誌 (製本) 雑誌 (未製本) ブラウジングコーナー図書		2週間
指定図書		1週間

- 未製本雑誌の10冊までという上限と、指定図書の2冊までという上限がなくなります。
- 南山短大から取り寄せた資料の貸出期間は3ヶ月です。

一般利用者

貸出可能な資料	冊数	期間
一般図書 視聴覚資料 (CD など) 統計資料 ブラウジングコーナー図書	5冊	2週間

- CDなどの視聴覚資料や統計資料も貸出可能となります！
- 南山エクステンションカレッジ受講生、学園他単位の学生・生徒、本学卒業生の方は一般利用者の扱いになります。
- 学外の方も身分を証明するもの(学生証、職員証、運転免許証、健康保険証等)をお持ちいただければ一般利用者としてご利用いただけます。
- 他キャンパスや南山短大からの資料の取り寄せはできません。

新入生のための ライブラリーツアー in 名古屋キャンパス

図書館員が『名古屋図書館』と『視聴覚ライブラリー（L棟2階）』を案内します。館内を見て回り、目指す資料の探し方など利用のコツをわかりやすく解説しますので、ぜひこの機会を活用して下さい。

授業が始まると、『図書館』で調べ物をする事が多くなります。また、『視聴覚ライブラリー』には、話題になった映画や、語学・コンピュータ・資格等の勉強をサポートするツールが揃っています。きっと「参加しておいて良かった！」と感じて頂けると思います。

開催予定日時 (所要時間は、いずれも約30分です)

	図書館案内		視聴覚ライブラリー案内	
	集合場所：名古屋C 図書館1階		集合場所：名古屋C L棟2階	
4月4日(火)	①11:00開始	②11:30開始	①11:00開始	②11:30開始
4月7日(金)	①10:30開始	②11:00開始	①10:30開始	②11:00開始

ただいま、新入生歓迎企画展を開催中！

「知ってトクする図書館利用法」

名古屋・瀬戸同時開催 開館時間中ならいつでも来場OK！

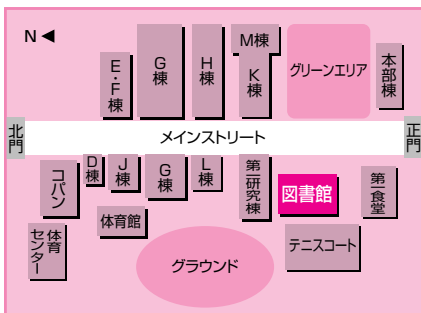
4月1日(土)～4月15日(土) 名古屋図書館 ブラウジング・コーナー

4月1日(土)～4月15日(土) 瀬戸図書館 ブラウジング・コーナー周辺

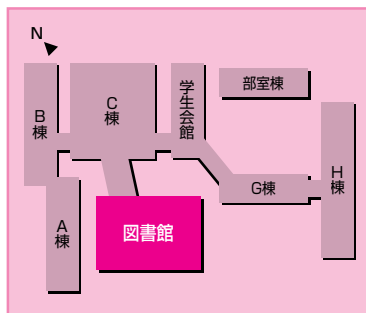
新入生の方はもちろん、在学生の方もこれを見れば、
今まで知らなかった南山大学図書館について知ることができましょう！
充実した大学生活を送るためにも、ぜひ一度覗いてみてください！

《編集後記》

新入生の皆様、南山大学へようこそ。まずは図書館で、お気に入りの座席を見つけてください。学生生活の間中ずっと、あなたの心地よい居場所になることでしょう。図書館の利用については、上記のイベントを用意していますが、名札を付けた図書館員に、気軽に声をかけて尋ねてくださいね。(夏)



<名古屋キャンパス>



<瀬戸キャンパス>

南山大学図書館報 デュナミス No.49

2006. 4. 1 発行

http://www.nanzan-u.ac.jp/TOSHOKAN/
発行：南山大学図書館 広報委員会
編集委員：小久保、夏目、日高
印刷：一誠社

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18
Tel: 052(832)3707/Fax:052(833)6986
図書館Webページでもご覧いただけます。